

事務事業 No./名 称	■サービス部門 市民-32 口支 援 部 門 体育施設整備事業						
主管課	スポーツ課	関連課					
分野名	スポーツ・レクリエーション						
目標 (目標値)	スポーツ活動の普及を図る。 市民のスポーツ実施率を60%にする。						
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考		
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
	事業の対象者数						
運営資源 状 況	決算値(千円)	85,556	85,072	85,737			
	(国・県)		9,400	9,250			
	(負担金等)	156	108	593			
	(一般財源)	85,400	75,564	75,894			
	人員配置数	0.1	0.1	0.1			
	人 件 費(千円)	812	871	882			
	協 働 の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	86,368	85,943	86,619			
	市民1人当 りの経費(円)	487	485	489			
	対象者1人 当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
一般利用者(こもれび山崎温水プール)	◎	目標値	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	94,165	90,773	87,430	88,755	

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
体育施設整備事業	85,404千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E		
	事業の概要	・市民が身近でスポーツを行えるよう、PFI事業により整備した「こもれび山崎温水プール」のサービスをPFI事業者から購入し、市民に提供する。 ・スポーツ施設整備についての検討。			
スポーツ施設建設基金積立金	152千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E		
	事業の概要	スポーツ施設建設基金への積み立てと運用。			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
	事業の概要				

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	・市民やスポーツ団体から要望の高い総合体育館や総合グラウンド建設に向けた取り組み。 ・スポーツ建設基金に積み立てる寄附金を募るための取り組み。 ・深沢多目的スポーツ広場の代替地確保のため、民間企業との協議・調整。		
課題解決のための取組	・深沢多目的スポーツ広場の代替地として、民間施設の開放について、近隣企業と調整を行うとともに、施設建設に必要な整備費用の確保に向け基金の運用を行った。	取組の結果	□解 決 ■未解決
未解決の課題	・総合体育館やグラウンド建設に向けた整備費用と整備用地の確保。 ・スポーツ施設建設基金への寄附金を、より効果的に募るためにイベント等での呼びかけなどの周知方法の工夫をするともに、企業への協力要請を検討する。 ・深沢多目的スポーツ広場の代替地の確保。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切○ 要改善△ (評価の視点を参照) 	①効率性	○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性	○		 A	課長等名
		③有効性	○			スポーツ課長
		④公平性	○			田中 良一

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
体育施設整備事業	主な個別事業	1199 運営協議会委員謝礼	16	0	○	○	○	○
		1199 温水プール管理運営委託料	1,872	1,871	○	○	○	○
		1199 温水プール施設賃借料	83,230	83,229	○	○	○	○
		1199 PFIリスク分担金	1,519	303	○	○	○	○
スポーツ施設建設基金積立金	主な個別事業	1364 スポーツ施設建設基金利子積立金	121	148	○	○	○	○
		1364 スポーツ建設基金寄附積立金	100	4	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							